

令和7年度

第54回「子どもの本を学ぶ講座」へのお誘い

静岡子どもの本を読む会・静岡市立中央図書館 共催

子どもの本の豊かな世界をより楽しんでいただくために、今年も魅力的な講座を企画しました。
ぜひご参加ください。

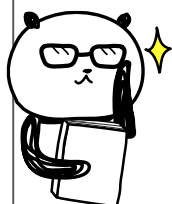
- ★ 日 時 火曜日の午前10時～12時（全6回）
- ★ 会 場 静岡市立中央図書館 2階 ホール（葵区大岩本町29番1号 城北公園隣）
- ★ 定 員 100人（先着順）
- ★ 会 費 5,000円（静岡子どもの本を読む会・講座会員会費として）
- ★ 保 育 託児は行いません（講演中はお子様の入室はご遠慮ください）

受付日 9月2日（火）午前10時～（先着順）

受付方法 以下の①②いずれかの方法でお申込みください。

- ① 9月2日（午前10時～午後3時）に、
受付会場（静岡市立中央図書館 2階ホール）で直接
＊ 会費を添えて、受付会場でお申し込みください。
＊ 1人が複数人分の申し込みをすることも可能です。

- ② 電子申請（右の2次元コード・URLから）
<https://logoform.jp/form/79j2/1056405>
＊ 会費は第1回目の講座時に頂戴します。当日はお早めにご来館ください。



★ 講座日程 ……講座の日程や内容は変更となる場合がありますが、ご了承ください……

開催日		講座内容	講師（敬称略）
10月	7日（火）	今こそ、昔ばなしを子どもたちに！ ～絵本づくりの現場から～	関根 里江《福音館書店 編集者》
10月	21日（火）	写真絵本を創り続けて	大西 暢夫《写真家・映画監督》
11月	11日（火）	自作を語る	柏葉 幸子《童話作家》
12月	9日（火）	ひみつだけど、アトリエ。 そして、いま日本は、まつぼっくり。 ーかいてきた絵本のことー	堀川 理万子《画家・絵本作家》
1月	27日（火）	デジタル時代の子どもの読書	金子 哲弥、池田 朋之 《（株）図書館流通センター電子図書館推進部》
2月	10日（火）	講座生懇談会、ストーリーテリング（予定）	

★ お 願 い 駐車場は利用時間に制限があるため、講座に参加される方はご利用いただけません。
自家用車でのご来館はご遠慮いただき、公共交通機関のご利用をお願いします。

★ 問い合わせ 静岡市立中央図書館 TEL (054) 247-6711

「静岡子どもの本を読む会」は、昭和47年に市内の家庭文庫を開いていた仲間によって発足し、
子どもの本・文化・図書館に関わる活動をしています。当講座は今年度で54回目を迎えます。

講師紹介



第1回：関根 里江 氏

【福音館書店 編集者】

早稲田大学卒業後、福音館書店に入社。自身の幼年期、また子育て中にたくさんの絵本を楽しむ。月刊物語絵本「こどものとも」「こどものとも年中向き」シリーズの編集に27年携わる。現在、絵本編集部所属。

編集した本に『木』、『ねこどけい』、『ちょっとだけ』、『でんしゃにのったよ』、『バルバルさん』ほか西村敏雄さんの絵本、『ガオ』ほか田島征三さんの絵本、『おばけかぞくのいちにち』ほかおばけかぞくシリーズ、『ひともじえほん』、『はちかづきひめ』、『もじもじこぶくん』、『まよなかのトイレ』ほかまるやまあやこさんの絵本、『まどのむこうのくだものなあに?』『ゴリラ』など多数。東欧、中東、アジアの昔話絵本も手がける。東京都在住。

第3回：柏葉 幸子 氏

【童話作家】

岩手県生まれ。東北薬科大学卒業。

『霧のむこうのふしぎな町』（講談社）第15回講談社児童文学新人賞受賞、『ミラクル・ファミリー』（講談社）第45回産経児童出版文化賞受賞、『牡丹さんの不思議な毎日』（あかね書房）第54回産経児童出版文化賞大賞受賞、『つづきの図書館』（講談社）第59回小学館児童出版文化賞受賞、『岬のマヨイガ』（講談社）第54回野間児童文芸賞受賞・2024年バチエルダー賞オナー選出、『帰命寺横丁の夏』（講談社）2022年バチエルダー賞受賞。

近著に『モンスター・ホテルでおにごっこ』（小峰書店）、『ぐーたら魔女ホーライまた来た』（理論社）などがある。

第2回：大西 暢夫 氏

【写真家・映画監督】

1968年生まれ。岐阜県池田町出身。

東京総合写真専門学校を卒業し、写真家・映画監督の本橋成一氏に師事。29歳で独立。その後、フリーカメラマンとなる。

日本最大のダム建設に翻弄される岐阜県徳山村をはじめ、全国各地のダムに沈む村を取材。その他、精神科病棟に長期入院する患者や障がい者施設、東日本大震災、職人などを取材・撮影。『衣食住』を根底のテーマとし、絵本やドキュメンタリー映画の制作、雑誌連載、執筆などを行っている。

2002年に写真絵本『おばあちゃんは木になった』（ポプラ社）が日本絵本賞受賞、2010年『ぶたにく』（幻冬舎）が産経児童出版文化賞大賞・小学館児童出版文化賞受賞、2025年『和ろうそくは、つなぐ』（アリス館）がJBBY選定図書に選出、『ひき石と24丁の豆腐』（アリス館）が産経児童出版文化賞大賞受賞。2025年日本写真協会賞文化振興賞受賞。映画『炎はつなぐ』が2025年7月19日より公開。

第4回：堀川 理万子 氏

【画家・童話作家】

1965年、東京生まれ。東京藝術大学美術部デザイン科卒業、同大学院美術研究科修了。

絵画作品による個展を定期的に開催するほか、グループ展、出版など幅広く活躍。

絵本にBunkamura ドゥマゴ文学賞、講談社絵本賞、小学館児童出版文化賞を受賞した『海のアトリエ』（講談社）、『おへやだいぼうけん』（教育画劇）、読み物に坪田譲治文学賞を受賞した『ひみつだけど、話します』（あかね書房）、『アンニンちゃんとパオズ』（ポプラ社）など多数。

第5回：

【(株) 図書館流通センター電子図書館推進部】

金子 哲弥 氏

図書館流通センター電子図書館推進部長。長年にわたり、公共図書館を中心とした電子図書館サービスの企画・導入・普及に携わり、全国各地の図書館と連携して電子書籍の可能性を広げてきた。電子図書館に関する講演や執筆も多数。

池田 朋之 氏

図書館流通センター電子図書館推進部長代理。現職以前には立川市図書館館長を務め、電子図書館の導入・運営に深く携わる。現在は電子図書館の普及・活用支援を担当し、各自治体へ状況に応じた的確なアドバイスに定評がある。